【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】平成27年1月29日(2015.1.29)

【公開番号】特開2014-73936(P2014-73936A)
【公開日】平成26年4月24日(2014.4.24)
【年通号数】公開・登録公報2014-021
【出願番号】特願2012-222218(P2012-222218)
【国際特許分類】
Ｃ０１Ｂ　7/14　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　1/42　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０１Ｂ　7/14　Ｃ
Ｃ０２Ｆ　1/42　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成26年12月8日(2014.12.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００９３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００９３】
したがって、強塩基性イオン交換樹脂は、予め洗浄または篩いがけなどにて分級し粒子径３００μｍ以上１５００μｍ以下の範囲内の粒子分布のものを用いることが好ましい。このように、粒子径３００μｍ未満および粒子径１５００μｍを超える粒子を含まない強塩基性イオン交換樹脂としては、例えば、三菱化学株式会社製のダイヤイオンＮＳＡ１００（ダイヤイオンは登録商標であり、以下同じ。）、ダイヤイオンＵＢＡ１００、および、ダイヤイオンＵＢＡ１２０や、オルガノ株式会社製のアンバーライトＩＲＡ４００Ｊ（アンバーライトは登録商標である。）、アンバージェット４００２（アンバージェットは登録商標である。）、および、アンバージェット４４００などがある。